

平河町通信

令和6年
7月15日
第52号
発行
内外政治
研究G
代表 宮田修一

「志を継承する集い」

遺志を継ぎ「憲法改正」「安定的皇位継承」を

安倍晋三元総理の三回忌を前に控えた7月7日、東京・千代田区のホテルで「志を継承する集い」が開かれ、国会議員約50人を含む600人が参加しました。卑劣

櫻井よしこ氏

日本は平和で豊かだが、戦後の優しさだけが、問題は解決しない。国柄、遺伝子の中に深く刻まれている価値感を取り戻さなければならぬ。

岸田文雄氏

「志気の在る所、遠くして至るべからざるなく、難しくして為すべからざるものなし」(吉田松陰が学友の旅立ちに贈った言葉)。この覚悟をもって安倍首相の思いをしっかりと引き継いでいかなければならない。

茂木敏充氏

安倍総理がいらしたらどう考えただろうかと思つたことが何度もある。憲法改正、安定的な皇位継承をしっかりとやり遂げなければならない。

馬場伸幸氏

大東亜戦争で崩れてしまったこの国の形を



作っていく使命感で安倍総理は日本の基礎を作り直していただいた。党派を超えて頑張っている。

高市早苗氏

強い日本を作るため、安倍総理は魂を込めて仕上げた。残された憲法改正も必ずやりとげましょうよ。皇統をちゃんと守りましょうよ。

谷口智彦氏

(安倍総理亡き後は)我々がしゃんとするしかない。偉大な政治家はまたあれど、安倍総理ほど若者に追慕される指導者は絶無だ。

安倍昭恵氏

主人は「この国のため」に亡くなった英霊とともに仕事をしたい。皆さんに語り継いでいただくことが、主人が生き続けることだと思ふ。

加藤勝信氏

次にこうして(皆さんと)会う来年に向けて、具体的な進捗、成果を是非とも作り出していきたい(第二部「懇談会」で)

「皇室の伝統を守る国民の会」が総会

「皇室の伝統を守る国民の会」(会長・山東昭子前参院議長)の総会が7月2日、東京・明治記念館で開かれました。山東会長は昨年逝去された元最高裁長官の三好達氏(元日本会議会長)の後任。

麻生副総裁ら「早期結論を」

有識者会議の報告書は、「(女性皇族が皇室に残る場合)配偶者と子は皇族としないことが考えられる」としており、活動方針にも「女性皇族が婚姻後も皇族身分を保持される場合は、皇位の継承の在り方に懸念を及ぼすことのないよう歴史の重みを尊重すべき」と記されました。

高橋乃亜氏

改憲論議のタブーを変えたのが安倍さん。憲法を自分たちの手で変えていいのだと思うと、国の未来を決める高揚感を持てる。時代を変える国民投票の主人公になる(国民投票アクションプロジェクト学生実行委員会)

YouTube

「志を継承する集い」

安倍晋三デジタル

ミュージアムHP



や財界、宗教界、弁護士、地方議員など幅広い関係者で構成されています。